2ページ 臨時会報告

2ページ 令和3年度決算

4ページ 定例会報告

6ページ 議会活動報告

7ページ 一般質問

久保議員 町営住宅入居の条件緩和の考えは！

木黒議員 自治公民館の維持と再生に向けた取り組みは！

9ページ 木城っ子の活動写真

10ページ まちの話題 2人の新規就農者の今後の目標










# 議会だより 木城町議会


令和４年９月議会

No.138

発行所：宮崎県木城町議会
発行日：令和４年 10 月 18 日
印　刷：有限会社 ふくしげ印刷

# 第6回　臨時会

令和４年第６回臨時会は、８月４日の１日間の会期で開催され、義務教育学校備品購入契約に係る全４議案を可決しました。



## 令和４年　第６回臨時会（８月）

◆全員賛成で可決した議案等

| |
|---|
| 財産の取得について【児童生徒用の机・椅子】 |
| 財産の取得について【教卓・楽器用システム戸棚など】 |
| 財産の取得について【会議室等の机・椅子など】 |
| 財産の取得について【戸棚やロールスクリーンなど】 |

# 令和3年度 一般会計決算

**歳入 61.4 億円**（前年度比8千万円減）
**歳出 58.9 億円**（前年度比8千万円減）
※１千万円未満は四捨五入）

**令和４年第７回定例会は、９月２日から11日間の会期で開催され、令和３年度一般会計及び特別会計の決算認定、令和４年度一般会計補正予算など町長より提案された全14議案と諮問１件、を可決、認定、適任としました。**

## 決算審査特別委員会 審査報告

【決算認定】（万円未満四捨五入）

令和３年度一般会計及び各特別会計の歳入歳出決算認定（全６件）については、９名の議員で構成する決算審査特別委員会を設置して、町長等及び担当課長に資料の提出と出席を求め、本会議場にて慎重な審議を行いました。

決算審査とは、予算執行の結果を総合的に確認・検証して予算効果と行政効果が発揮されているか、また、町の財政状況の実態を確認し、健全化及び適正化が図られているかを判断するための審査です。

令和３年度一般会計の歳入決算総額は、61億４４９４万円、歳出決算総額は58億８６５８万円です。

一般会計における歳入の財源構成は、自主財源62・６％、国県依存財源は37・４％で、町債（町の借金）の現在高は15億４８６４万円で、町民一人当たりに換算すると約31万円です。各会計の決算書のほか、監査委員による審査意見書や主要事業成果表などの資料を参考に、適正に予算執行が行われているか、また効果を十分に発揮しているかなど、執行部に対して質疑を行いました。

質疑においては、町税や町営住宅使用料等の収入未済額の今後の見込や滞納者対策等の状況について質問がありました。また、各特別会計についても審査し、特別会計における一般会計からの繰入金の説明（受益者の負担軽減のため）など、意義のある審査が行われました。

| 特別会計決算（単位千円：千円未満四捨五入） | | R3年度 | R2年度 | 増　減 |
|---|---|---|---|---|
| 国民健康保健事業 | 歳　入 | 698,268 | 613,385 | 84,883 |
| | 歳　出 | 678,196 | 598,559 | 79,637 |
| 簡易水道事業 | 歳　入 | 186,000 | 217,815 | △31,815 |
| | 歳　出 | 169,574 | 193,591 | △24,017 |
| 下水道事業 | 歳　入 | 265,193 | 209,119 | 56,074 |
| | 歳　出 | 244,034 | 194,295 | 49,739 |
| 介護保険（保険事業、サービス事業） | 歳　入 | 738,406 | 733,362 | 5,044 |
| | 歳　出 | 728,416 | 721,030 | 7,386 |
| 後期高齢者医療 | 歳　入 | 67,325 | 76,652 | △9,327 |
| | 歳　出 | 67,059 | 75,978 | △8,919 |

# 令和3年度一般会計歳入歳出決算について

歳入は、自主財源の主な財源、歳出は、主要な事業について記載しています。

【歳入】（万円未満四捨五入）

《町税》

■町民税
・個人　1億3656万円（1億4935万円）
・法人　1279万円

■固定資産税　20億7384万円（20億7384万円）

■軽自動車税　2353万円（2353万円）

■町たばこ税　2124万円（2124万円）

《分担金及び負担金》

■保育料　857万円（857万円）

《使用料及び手数料》

■住宅使用料　5196万円（5196万円）

《寄付金》

■一般寄付〔ふるさと納税〕
7億8778万円（7億8778万円）
〃〔企業版ふるさと納税〕
500万円（500万円）

※自主財源は、町民税が497万円、固定資産税が9914万円、他の収入と合わせて約3億6911万円減っており、対前年比8・8％の収入減となりました。

【歳出】（万円未満四捨五入）

■木城町防災ハザードマップ・web版ハザードマップ作製業務委託　516万円（516万円）
土砂災害警戒区域の追加指定によるハザードマップの更新に加え、スマートフォン等を利用した災害情報の確認を容易にできるweb版ハザードマップの整備を行い利便性が図られた。

■木城温泉館「湯らら」源泉ケーシングシステム改良工事　1425万円（1425万円）
「湯らら」源泉の配管の老朽化により源泉の温度が低下していたため、改良工事を行うことで、源泉の温度が上昇し、安定した湯量供給が可能となり、利用者への安心安全なサービス継続につながった。

■商工会プレミアム商品券発行助成事業　6554万円（6554万円）
コロナ禍における経済対策として町内の消費動向を刺激し、商工業の振興が図られた。

■自家用飲料水施設設置事業補助金　306万円（306万円）
生活水の確保に必要な支援を行い、生活環境と保健衛生面の改善が図られた。

■病児・病後児保育施設整備事業　3105万円（3105万円）
既存のふれあいプラザを内部改修し、病気や回復期にある子どもを預かることで保護者のサポートが期待できる。

■新型コロナウイルス感染症対策事業　5409万円（5409万円）
必要な物資の備蓄を行い、ワクチン接種を速やかに行うための体制を整備した。

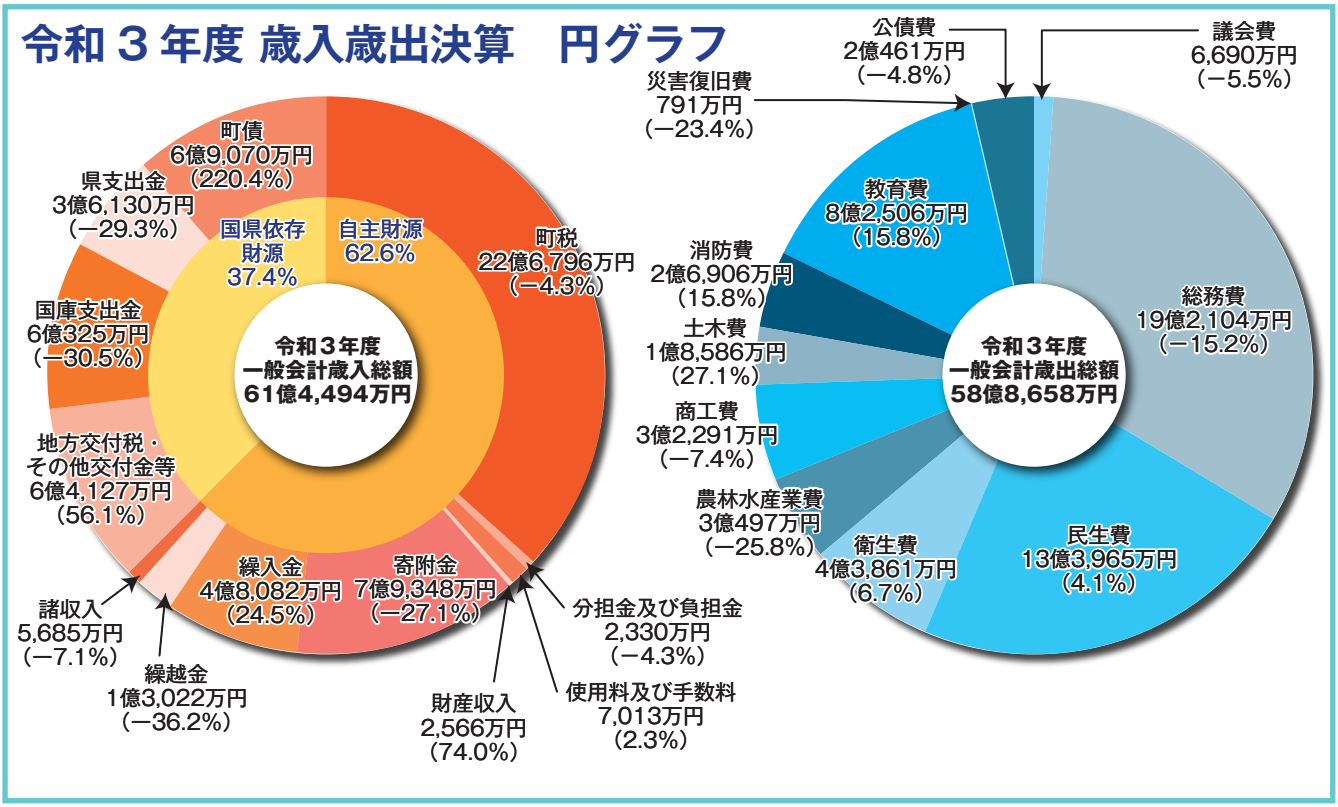
■橋梁補修事業　2221万円（2221万円）
駄留橋外3橋に伸縮装置設置、ひび割れ等の損傷個所の補修を実施し、劣化防止等が図られた。

■多面的機能支払交付金事業　5273万円（5273万円）
農用地・水路・農道等の地域資源の保全管理を実施したことで営農支援が図られた。

■木城小学校学力向上サポーター委託事業　997万円（997万円）
学力向上サポーターを配置し、学習到達度に応じた適切な教科指導及び個別指導を実施し教育力の向上が図られた。

■学校給食費補助事業　2248万円（2248万円）
学校給食費の全部を助成することで、保護者の経済的負担軽減が図られた。

## 令和３年度 歳入歳出決算　円グラフ



# 第7回　定例会

【報告】　3件

**■令和3年度健全化判断比率について**

木城町における実質公債費比率（地方公共団体の収入に対する負債返済の割合）は、3・6％であり、早期健全化基準数値の25％を大きく下回っている。

**■令和3年度資金不足比率について**

木城町簡易水道事業特別会計及び下水道事業特別会計に資金不足は生じていないため、不足比率はない。

**■教育に関する事務の管理及び執行の状況の点検及び評価等について**

（総合評価：一部抜粋）

①教育委員会の活動

義務教育学校開校に向け、校舎建設工事（第1工区）に着手し、義務教育学校開設準備委員会を開催し、開校に向け検討を行った。

②教育委員会が管理・執行を教育長に委任する事務

学力向上サポーター及び特別支援教育サポーターを計10名配置し、学力向上を図った。

# 総務常任委員会審査報告

【条例】　2件

**（総務財政課）**

**◎木城町職員の育児休業等に関する条例の一部を改正する条例の制定について**

**問**　**非常勤職員（会計年度任用職員）の方の取り扱いが緩和されるのか。**

**答**　職員と非常勤職員の取り扱いが原則一緒となる。

**（福祉保健課）**

**◎木城町子ども医療費の助成に関する条例の制定について**

これまでの乳幼児及び児童医療費の助成に関する条例を全部改正し、新たに子ども医療費の助成に関する条例を制定し、子育て世帯の医療費の負担軽減と子どもの発育等の健全育成の一層の促進を図る。周知期間や関係機関等との調整期間を考慮し、令和5年4月1日からの実施になる。

**問**　**自己負担がなくなるのか。**

**答**　就学時から18歳到達年度までの1診療報酬明細当たりの自己負担額を現在の8百円から「自己負担無し」に改正する。

【補正予算・歳出】

（万円未満切り捨て）

**（総務財政課）**

**◎消防団第6部機庫改築工事設計業務委託　（203万円）**

令和5年度に建て替えするための設計業務委託。

**◎コミュニティ助成事業（自主防災組織育成事業）補助金　（130万円）**

岩渕公民館自主防災組織が防災倉庫など整備する費用に対し補助する。

**問**　**町内の自主防災組織数は。**

**答**　3地区である。

**（町民課）**

**◎マイナンバーカード広報物品購入ほか　（10万円）**

マイナンバーカードの交付率向上を図る経費。

**問**　**交付率は何％か。**

**答**　令和4年8月31日現在で約47％である。

**（福祉保健課）**

**◎非常用自家発電整備事業補助金　（1546万円）**

要望のあった町内のグループホーム2事業所に対し非常用自家発電整備に係る費用を補助する。

**◎感染症対策事業（722万円）**

新型コロナウイルスオミクロン株に対応した2価ワクチンの接種に絡む費用及び令和3年度分の接種体制確保事業の精算に伴う返還金等。

**問**　**2価ワクチンの接種時期と対象者は。**

**答**　10月後半を予定。4回目の接種を終えた方は、5か月以上経過しないといけないので、60歳以上の方で4回目の接種を終えていない方が優先になると思う。今回は、初回接種（1・2回目）を完了し5か月以上経過している人が対象となる。



# 産業文教常任委員会審査報告

【補正予算・歳出】

（万円未満切り捨て）

**（教育課）**

**◎木城町義務教育学校校歌パネル作成委託　（105万円）**

現木城小学校講堂と木城中学校体育館の2か所に設置。

**（環境整備課）**

**◎合併浄化槽補助金（98万円）**

予定基数の申込があり、精査した結果、予算不足が生じる可能性があるため。

**◎義務教育学校周辺の公園整備に伴う諸費用　（62万円）**

木城小学校東側、椎木児童館、テニスコート付近での公園整備基本計画策定費用等。

**問**　**公園化は、要望書をふまえてのことか。**

**答**　総合計画と過疎地域持続的発展計画に公園整備の計画があり、要望書が全てで整備を決めたわけではない。地域住民、学校関係者等を含めてワークショップを考えている。

**（産業振興課）**

**◎宮崎県経営体育成支援事業（令和4年度農地利用効率化等支援交付金事業　（144万円）**

◎「稼げる農」で呼び込む中山間地域移住定着促進事業（97万円）

◎新規就農者育成総合対策事業経営発展支援事業（375万円）

（まちづくり推進課）

◎町制施行50周年記念プロジェクトPR動画作成委託（136万円）

来年、町制施行50周年記念を迎えるに伴い、PR動画を作成し、記念イベント、県内外のイベント等での活用を考えている。

◎木城温泉館「湯らら」燃油高騰等による運営経費の増加に伴う指定管理料増額（1112万円）

**問** 現在のA重油の購入金額は。

**答** 1リットル当たり120円。

**問** 今後も上がるのではないか。

**答** 上がる可能性もあると思う。経営努力という部分もあるのでそういったところで対応したい。

**問** 入浴料は変わらないのか。

**答** 近隣では値上げしている所もある。自助努力としての収入部分の改定等も含めた検討は早急に行いたいと思っている。



## 人権養護委員候補者の推薦について【適任】



中井　裕子

任期は令和5年1月1日から3年間で、法務大臣から委嘱されます。

定例会報告

## 令和４年　第７回定例会（９月）

### ◆全員賛成で可決、適任とした議案等

| |
|---|
| ◇令和３年度木城町一般会計歳入歳出決算認定について |
| ◇令和３年度木城町国民健康保険事業特別会計歳入歳出決算認定について |
| ◇令和３年度木城町簡易水道事業特別会計歳入歳出決算認定について |
| ◇令和３年度木城町下水道事業特別会計歳入歳出決算認定について |
| ◇令和３年度木城町介護保険特別会計歳入歳出決算認定について |
| ◇令和３年度木城町後期高齢者医療特別会計歳入歳出決算認定について |
| ◇木城町職員の育児休業等に関する条例の一部を改正する条例の制定について |
| ◇木城町子ども医療費の助成に関する条例の制定について |
| ◇令和４年度木城町一般会計補正予算（第３号） |
| ◇令和４年度木城町国民健康保険事業特別会計補正予算（第２号） |
| ◇令和４年度木城町簡易水道事業特別会計補正予算（第２号） |
| ◇令和４年度木城町下水道事業特別会計補正予算（第２号） |
| ◇令和４年度木城町介護保険特別会計補正予算（第１号） |
| ◇人権擁護委員候補者の推薦について |
| ◇工事請負契約について |

# 議会活動報告

## 7月

1日
・議会全員協議会
・議会広報編集特別委員会
・令和4年度県道東郷西都線整備促進期成同盟会総会（議長・産業文教常任委員長）
・第72回「社会を明るくする運動」木城町推進委員会（総務常任委員長）

4日
・第202回宮崎政経懇話会児湯・西都地区例会（議長）

7日
・産業文教常任委員会勉強会

8日
・議会広報編集特別委員会
・2022原水爆禁止国民平和大行進宮崎県実行委員会来庁（議長）

11日
・新田原基地周辺協議会総会（議長）

20日
・東児湯消防組合現金出納検査（議長）

21日
・児湯郡（市）町村議会議長会議員研修会（議員全員）

26日
・宮崎県町村議会議長会議長会議運営委員会正副委員長研修会（議会運営委員長他）

29日
・第38回木城町肉牛枝肉共励会・表彰式（議長）

## 8月

1日
・議会運営委員会
・議会全員協議会
・総務常任委員会

3日
・第2回西都児湯環境整備事務組合議会臨時会（議長・総務常任委員長）

4日
・第2回一ツ瀬川営農飲雑用水広域水道企業団議会臨時会（議長）

6日
・第6回木城町議会臨時会
・第12回木城盆おどり大会（議長）

10日
・宮崎県町村議会議長会正副議長研修会・地方行政問題協議会（正副議長）

15日
・令和4年度木城町戦没者供養祭（議長）

17日
・議会運営委員会先進地調査研修

18日
・宮崎政経懇話会六会場合同特別講演会（議長）

23日
・宮崎県農業会議会長ほか要請来庁（議長）
・木城町シルバー人材センター要望来庁（議長）

24～27日
・産業文教常任委員会所管事務調査

29日
・議会運営委員会
・議会全員協議会
・総務常任委員会

30日
・第8回宮崎県防衛議員連盟連絡協議会大会（議長）

31日
・児湯郡（市）町村議会議長会県庁要望活動（議長）

## 9月

2～12日
・第7回木城町議会定例会

12日
・第204回宮崎政経懇会児湯・西都地区例会（副議長）

14日
・木城町交通安全対策協議会（議長）

16日
・議会広報編集特別委員会
・総務省自治財政局長原邦彰氏講演会（議長）

21日
・秋の全国交通安全運動交通安全パレード（議長）

22日
・東児湯消防組合現金出納検査（議長）
・議会広報編集特別委員会

28日
・九州電力（株）立地コミュニケーション本部来庁（議長・産業文教常任委員長）

30日
・議会全員協議会
・議会広報編集特別委員会
・高鍋・木城衛生組合議会臨時会（副議長・総務常任委員長・議選監査）
・議会報告会

# 議会報告会

新型コロナウイルス感染症予防対策を図り、全議員参加して9月30日（金）午後7時から総合交流センター「リバリス」において、各地区の公民館長に案内して議会報告会を開催しました。当日は、14名の参加をいただき、日頃の議会活動の状況報告や意見交換の場を設けて、地域の抱える問題や課題、議会に対するご意見等を交わすことができ、たいへん有意義な会となりました。

**意見　公民館長**
**町民の所得向上のために、行政に対してどのような所得向上施策を求めたのか。また、今後、どのような所得アップ対策を提案されるつもりか。**

**答　議員**
働く場がないので、誘致企業に力を入れ、活気のあるまちにしたいと考えている。

**意見　公民館長**
**どのような陳情や請願が提出されているか知る方法はあるか。**

**答　議員**
ホームページ等で情報共有できるよう検討したい。

**意見　公民館長**
**陳情書と請願書の違いは。**

**答　議員**
請願書には、紹介議員が2人必要となる。

（一部抜粋）




ご多忙のなか、参加いただきました公民館長の皆様、誠にありがとうございました。



## 久保（くぼ） 富士子（ふじこ） 議員

# 連帯保証人１名への条件緩和の考えは

**答** 早々に、連帯保証人１名の条例改正に取り組む

### 町営住宅の空き室の維持・管理は

**問** 雑草が生い茂って、見るも無残な状況の住宅や雨戸のない空き室では直接、日光が畳や襖に当たり変色している所もある。適切な維持・管理は行われているのか。

**答** 環境整備課長

適切な維持・管理が出来るように、早急に対策を行いたい。

**問** 行政で手に負えない状況ならシルバー人材センター等と年間契約して定期的な管理をお願いしたらどうか。

**答** 環境整備課長

そのような時は、お願いして適切な維持・管理が出来るようにしたい。

**問** ペット禁止の町営住宅でペットを飼育している世帯があり、苦情が出ているがどの様な対応をとっているのか。

**答** 環境整備課長

個別に訪問指導や禁止の周知をしている。

**問** 動物アレルギーや喘息の持病がある世帯がペットを飼育していた世帯の後に入居することも考えられ健康被害も危惧される。早急に状況把握をして、条例に明文化すべきではないか。

**答** 町長

お互いが気持ち良く生活できるようにルール化は、今後必要なので担当課に検討させたい。

**問** 家族の一員として認識されるようになったペットの、飼育が可能な町営住宅の検討も必要ではないか。

**答** 町長

現時点では考えていない。

**【意見】** 町営住宅は町民一人ひとりの大切な共有財産でもあり、維持・管理を徹底して貰いたい。

### 防災・減災の取り組みは

**問** 感染症対応の業務継続計画の策定は。

**答** 町長

大規模災害時の業務継続計画は外的要因によるものであり、新型コロナウイルス感染症は人的影響が大きくこの二つを分けて策定しているところである。

**答** 総務財政課長

町民生活に必要な行政サービスを継続して提供することを目的に８月に策定した。

**問** 自助・共助の意識を地域コミュニティに根付かせ、地域防災力を向上させることが自然災害から多くの命を守ることに繋がるので、防災・避難訓練を実施する必要性を感じるが、今後の取り組みは。

**答** 町長

自分の住む地域・場所がどんな危険やどんな状態なのかハザードマップで示されているので、それぞれがよく知ることで防災意識や安全が高められリスクが減るものと思っている。11月に実際被災に遭われて活動された方の講演会を予定している。周知は、自治公民館やコスモス通信で更に図っていく。

**【意見】** 地区単位、公民館単位でお互いに助け合うやり方を実践して行くような防災・避難訓練を実施すべきと考える。

**問** 各種団体、公民館単位で防災講座やハザードマップ説明会開催の要望を受け付けているが、地区に加入していない町民への説明は。

**答** 総務財政課長

地区に加入していない方の対応は想定していなかったので、今後対応を考えたい。

**問** 防災備蓄品に生理用品の備蓄がないが、女性の意見が反映されにくい現状があるのではないか。

**答** 町長

保健センターと担当が連絡を取っており女性の担当がいないから配慮していない訳ではない。現在、調達を行っている。

**問** 消費期限が近い備蓄品の活用方法は。

**答** 総務財政課長

町内各種イベント、行事等広報的なものも含めて有効活用している。

（質疑と答弁は集約しています）

## 黒木（くろぎ） 泰三（たいぞう） 議員



# 自治公民館の維持と再生に向けた取り組みは

**答** 自治公民館活性化応援支援事業に取り組む

**問** **人口減少や少子高齢化、特にこの3年間は、新型コロナウイルス感染症と向き合った新しい生活様式と言われるなかで、町長の施政方針の一つポストコロナの新しい社会の実現についてどの様に考えているのか。**

**答** **町長**

身近な社会とのつながりの場となる自治公民館施策の中で特に2点を教育長にお願いしている。1点目がNPO法人などの木城モデルの制度設計。2点目が自治公民館活性化応援支援事業である。コロナ禍での日常生活や社会経済活動の継続行動緩和等に取り組んでいきたい。

**問** **町行政と自治公民館の深い絆が必要かと思うが、本町の公民館加入率は何%か。**

**答** **教育長**

令和4年4月現在約73%である。今後も減少すると見込んでいる。

**問** **加入しない原因は。**

**答** **教育長**

アンケート等調査の中で、役員の重責、昔からのしきたり、金銭の取り扱い、深いつながり等があがっている。

**問** **コロナ禍の中でのまちづくりの他に、安心安全なまちづくり、町民が主体のまちづくり、教育のまちづくりの四つの視点から町政の推進を図っていくとしているが、自治公民館を中心とした活動方針になるかと思うが、自治公民館活性化応援支援事業の具体的な説明を。**

**答** **教育長**

新たなネットワークをしっかり築くため、自治公民館活性化支援員を配置し、活性化に向けた応援支援事業に取り組んでいる。各自治公民館の活動取材、他市町村の取組調査、ホームページ開設による情報提供、地域担当職員との情報共有、転入者や未加入者への加入案内リーフレット作成・配布。今後は、各自治公民館の課題など個別対応支援等を考えている。

**問** **宮崎市の中央西地域では、加入者に対してポイントカード制を導入し各種イベント、ボランティア活動、商店事業所の利用といったものにポイントを加算し商品券が発行され、最近では子ども用カード、高齢者カードも発行され安心安全の確保、見守り、商店等の特典など友好的な活用によって、自治会の活性化と加入促進を図っている。本町でもこのような自治公民館があれば、協力支援はしていくべきだと思うが。**

**答** **町長**

町として、加入者だけにポイント制を導入することはできない。町民全体を対象にしたポイント制度を設けながら、加入者に手厚くできるように今後検討したい。



（質疑と答弁は集約しています）

## 来年4月の町長選挙について

**問** **来年4月の統一地方選挙の町長選挙に出馬されるのか。**

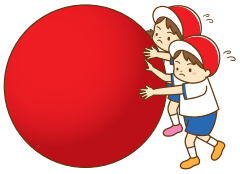
**答** **町長**

町長2期目は、(1)町民が主役のまちづくり、(2)地域活性化住民サービス向上プロジェクトの推進、(3)個性が光る農林業・商工業の振興、(4)教育のまちづくり、(5)子育て支援日本一のまちづくり、(6)災害に強いまちづくり、(7)医療、福祉、介護の充実、(8)効果的・効率的な行財政運営の推進という8つの柱を掲げ、町民の皆様と協働で政策の実現に取り組んできた。一方では、新型コロナウイルス感染症対策に追われ思うような政策展開ができなかった部分もあり道半ばだと思っている。3選に向けて出馬したいと考えている。

## めばえ保育園









## どんぐり保育園



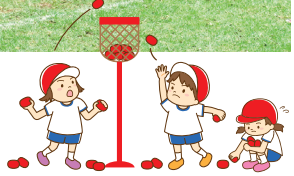


## のゆり幼児園









# まちの話題
Town-Topics

## 2人の新規就農者の今後の目標



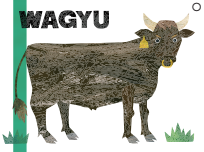
小野 祐平さん　（30歳）

ひとこと
昨年、息子が生まれ妻と3人で川原地区に暮らしています。
今年から新規就農として施設園芸でキュウリ20a（アール）を栽培しています。たいへん厳しい農業情勢のなか、農家が減少し農地の荒廃を防ぐためにも農業の楽しさ、大切さを伝えていければと考えています。
皆さんの食卓へ安心、安全で美味しい野菜を届けられるように頑張ります。



【右】宇治橋 眞悟さん　（30歳）

ひとこと
今年の5月1日から、岩戸地区の鍋倉隆一さんの肉用牛経営を継承して新規就農しました宇治橋眞悟です。
母牛50頭、老廃肥育30頭規模を目標に経営発展に努力しているところです。
まだまだ未熟なので、皆様からのご指導、ご鞭撻を賜りますようよろしくお願い申し上げます。




## 議会傍聴メーター

2021年4月議会から
議会傍聴に来られた人数です。

088

## 編集後記

台風14号の通過に伴い、本町でも山間部や農畜産関連の被害が報告されています。1日も早い復旧を願います。
今後も地球温暖化による自然災害発生が予想されるなか、町民の皆様には、自分の財産、自分の生命は自分で守ることを心掛けてください。

編集委員
委員長　森　伸夫
副委員長　久保富士子
委員　桑原　勝広
委員　後藤　和実

発行責任者
議長　中武　良雄

## 議会傍聴をしてみませんか？

次の議会定例会は 12 月です。
定例会の日程、傍聴などについてのお問い合わせは、議会事務局までお尋ねください。
TEL.0983-32 - 2213（直通）



## 木城町ホームページに議会情報を掲載しています。

本会議情報や、議会のしくみ、会議録などをご覧いただけます。
〈URL〉http://www.town.kijo.lg.jp